

令和2年 No.7

○東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科長期履修学生規程の制定について

制定理由

博士課程における長期履修学生制度の導入に伴い、必要な事項を定めるものである。

承認経過

令和2年1月7日 博士研究科委員会 審議・承認
(東京学芸大学大学院学則の一部改正 令和2年1月15日 教育研究評議会 審議・承認)

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科長期履修学生規程を次のように制定する。

令和2年1月16日

国立大学法人東京学芸大学長
出口利定

令和2年規程第4号

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科長期履修学生規程

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科長期履修学生規程を別紙のとおり制定する。

(趣旨)

第1条 この規程は、東京学芸大学大学院学則（平成16年学則第1号。以下「大学院学則」という。）第10条第5項の規定により履修する学生（以下「長期履修学生」という。）に関し、必要な事項を定める。

(対象者)

第2条 長期履修を申請することができる者は、東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科（以下「研究科」という。）の所属学生（修了予定年次の者を除く。）及び研究科の入学志願者で、次の各号のいずれかに該当し、標準修業年限内での修了が困難である者とする。

- (1) 現職教員等である者
- (2) 前号以外の職にある者
- (3) その他やむを得ない事情を有すると学長が認める者

(申請手続)

第3条 長期履修を希望する者（以下「希望者」という。）は、長期履修申請書（別紙様式1）に主指導教員の意見を添えて、別に定める期間内に研究科長に申請するものとする。ただし、希望者が入学志願者の場合にあつては、主指導教員の意見は要しないものとする。

(許可)

第4条 前条の申請に対しては、大学院連合学校教育学研究科委員会の議を経て、学長が許可する。

(長期履修期間)

第5条 長期履修期間は、大学院学則第11条に定める在学年限を超えない範囲において、1年を単位として認めるものとし、長期履修期間の開始及び変更時期は、学年の初めとする。

(履修期間延長又は短縮の申請手続)

第6条 長期履修学生（修了予定年次の者を除く。）は、履修期間の延長又は短縮を希望する場合は、長期履修期間変更申請書（別紙様式2）に主指導教員の意見を添えて、別に定める期間内に研究科長に申請するものとする。

- 2 長期履修学生の履修期間の延長は、在学中1回限り認めるものとする。
- 3 在学中に長期履修学生となった者が履修期間を再度延長することは認めない。
- 4 前条の規定に関わらず、長期履修学生が履修期間の短縮を希望する場合は、学期を単位として認めることができる。

(履修期間延長又は短縮の許可)

第7条 前条の申請に対しては、大学院連合学校教育学研究科委員会の議を経て、学長が許可する。

(授業料)

第8条 長期履修学生の授業料の年額は、別に定めるところによる。

(規程の改廃)

第9条 この規程の改廃は、大学院連合学校教育学研究科委員会の議を経て学長が定める。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、長期履修学生に関し必要な事項は、大学院連合学校教育学研究科委員会の議を経て、学長が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 この規程は、令和2年度入学者から適用し、令和元年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

(別紙様式1)

長期履修申請書

ふりがな		学籍番号 (在学生のみ)	R -
氏名		入学年度 (在学生のみ)	
所属(希望) 講座			

申請日 年 月 日

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科長 殿

下記の理由により長期履修を希望したいので、必要書類を添えて申請します。

在学中の 研究計画概要			
現在の履修期間 (在学生のみ)	年	年 月 ~	年 月
希望する 長期履修期間	年	年 月 ~	年 月
申請要件 (該当するものにチ ェックを入れ、必要 事項を記入)	<input type="checkbox"/> 現職教員等である者(取扱要項第2条第1号()) <input type="checkbox"/> 現職教員等以外の職にある者(職業:) <input type="checkbox"/> その他やむを得ない事情を有する者:(具体的事由:)		
長期履修の 申請理由 (具体的に)			
長期履修計画			

主指導教員の意見 (在学生のみ)	主指導教員氏名 印		
---------------------	-----------	--	--

(別紙様式2)

長期履修期間変更申請書

ふりがな		学籍番号	R -
氏名		入学年度	
所属講座			

申請日 年 月 日

東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科長 殿

下記の理由により履修期間を変更したいので、必要書類を添えて申請します。

変更内容 (該当するものにチェック)	<input type="checkbox"/> 延長 <input type="checkbox"/> 短縮		
許可済みの履修期間	年	年 月 ~	年 月
希望する履修期間	年	年 月 ~	年 月
申請要件 (延長の場合) (該当するものにチェックを入れ、必要事項を記入)	<input type="checkbox"/> 現職教員等である者(取扱要項第2条第1号()) <input type="checkbox"/> 現職教員等以外の職にある者(職業:) <input type="checkbox"/> その他やむを得ない事情を有する者:(具体的事由:)		
変更の申請理由 (具体的に)			
履修期間変更後の履修計画			
主指導教員の意見	主指導教員氏名 印		